

2023年10月19日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

2027年国際園芸博覧会に向けた植栽試験（第1回）の 秋植え作業を実施しました！

～39団体442品種の出品を受け付け、連携先大学と共に実施～

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会（会長：十倉雅和）は、日本大学生物資源科学部と連携して行う「2027年国際園芸博覧会に向けた植栽試験（第1回）」の秋植え作業を、10月17日(火)に大学内ほ場にて実施しました。

本試験には、育成権や日本での販売権等を持った企業、自治体等39団体の皆様にご参加いただき、442品種の最新植物の出品応募をいただきました。その中で今回は、秋植えが必要な宿根草や球根類などを中心に試験ほ場へ植え付けました。植付け当日は、大学から約50名の学生が植付け方法を学びながら作業に参加しました。

◆ 2027年国際園芸博覧会に向けた植栽試験とは

本試験は、2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）に向けて、植物の最新品種の情報を収集するとともに、生育適性等を調査・審査し、会場を彩る植栽計画の参考にすることを目的としています。

審査は、博覧会の開催期間と同じ3月19日～9月26日のうち、①開幕時期 ②ゴールデンウィーク時期 ③夏休み開始時期 ④閉幕時期の計4回行われ、それぞれの時期における生育状況や開花の様子などを評価します。審査の結果については、出品者に対してフィードバックする予定です。

◆ 当日の様子



全体説明の様子



秋植え作業を行う学生

◆ 今回植えた植物（一部抜粋）

チューリップ、ユリ、スイセン、アガパンサス、アジサイ、パンジー などの最新品種

**日本大学生物資源科学部**

連携先大学について：日本大学生物資源科学部は11学科からなる生物資源の総合研究・教育機関であり、中でもフィールドとラボの総合的な農学を実践しているアグリサイエンス学科が中心となって協力いただいています。

※日本大学への直接のお問い合わせ・ほ場への入場はご遠慮ください

本件に関するお問合せ先

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会 植物課（担当：大川）

Tel：045-307-2058

ホームページ：<https://expo2027yokohama.or.jp/>